

書籍案内



公益社団法人 やどかりの里
やどかり出版

〒337-0026 埼玉県さいたま市見沼区染谷1177-4

TEL 048-680-1891 FAX 048-680-1894

E-mail : book@yadokarinosato.org <http://www.yadokarinosato.org/book/>

精神保健福祉ジャーナル 響き合う街で

編集・発行 やどかり出版

季刊発行 B5判 定価（本体 1,200 円＋税）ISSN1342-4653

◆ 地域活動の実践を伝える ◆

本誌は、地域での実践活動について、特に精神障害のある人の暮らしを支える活動を取り上げていく雑誌です。また、この分野では先駆的な活動を続けてきた「やどかりの里」の最新の活動と方向も、随時お伝えしています。精神保健福祉を取り巻く社会の動きや施策をどう読むか、随時伝えていきます。

バックナンバー



No.7 7（2016 年 5 月発行）

特集 第 14 回やどかり研究所報告・交流集会

特別企画 福島を今を見つめる

I. 福島の地に立ち思うこと 福幸志縁ふくしまセミナーに参加して

三石麻友美 神崎いずみ 松田 正己

II. 講演 5 年経った福島で思うこと 伏見 香代

III. シンポジウム 福島から学ぶこと 考えること

シンポジスト 鴻巣 泰治 尾形 志保 反町 吉秀

司会 増田 一世 コメンテーター 伏見 香代

情勢報告 1 億総活躍の社会とは 永瀬恵美子

研究・実践報告

やどかりの里 40 代家族同居者の状態調査から見てきたこと 三石麻友美

やどかりの里単身生活者調査報告 大澤 美紀

障害福祉事業所の未来像の一考察 障がいのある人とともに生き生き・まちづくり

道見 藤治

日本健康福祉政策学会の 20 年（第 1 報） 増田 一世 他



No.76（2016 年 2 月発行）

特集 精神科強制入院に人権を問う

総論 1 障害者権利条約から考える精神科強制入院 池原 毅和

総論 2 精神科強制入院に関する国際的動向と日本における改革 白石 弘巳

証言 強制入院経験者の声

提言 人権を中心に据えた精神科医療を目指して



No.75 (2015 年 11 月発行)

特集 高齢期の「地域で生きる」を考える

やどかりの里における高齢期の精神障害のある人たちの「地域包括ケア」とは 三石麻友美
「地域で生きる」を支える取り組み 大澤 美紀
認知症の人こそ地域で 上野 秀樹
認知症の人の地域ケア 国際水準と日本の現状 西田 淳志



No.74 (2015 年 8 月発行)

特集 障害年金問題の本質に迫る

総論 1 障害年金の改善と格差問題の解消を目指して 高橋 芳樹
総論 2 障害者権利条約における障害年金の課題 磯野 博
障害者の暮らしに役立つ年金を 金澤 彰
障害年金請求支援とソーシャルワーカー 山口多希代
障害年金制度の課題を考える 鈴木 裕貴

No.73 (2015 年 5 月発行)

特集 第 13 回やどかり研究所報告・交流会

No.72 (2015 年 2 月発行)

特集 社会保障の危機と対峙する

No.71 (2014 年 11 月発行)

特集 障害者権利条約を我らの宝に

No.70 (2014 年 8 月発行)

特集 3 年目の福島

No.69 (2014 年 5 月発行)

特別報告 生活保障のスキマの政策的拡大

No.68 (2014 年 2 月発行)

特集 病棟転換型居住系施設の問題を問う

No.67 (2013 年 11 月発行)

特集 今こそビジョンを描こう

No.66 (2013 年 8 月発行)

緊急特集 生活保護と障害のある人

No.65 (2013 年 5 月発行)

特集 第 11 回やどかり研究所報告・交流会

No.64 (2013 年 2 月発行)

特集 地域の再生、「つながり」の回復

No.63 (2012 年 11 月発行)

特集 人中心 (person-centered) ケアを考える

No.62 (2012 年 8 月発行)

特別報告 戦争と子どもたち

No.61 (2012 年 5 月発行)

全面特集 第 10 回やどかり研究所報告・交流会

No.60 (2012 年 2 月発行)

特集 生活理解から始まる相談支援

No.59 (2011 年 11 月発行)

特集 障害者総合福祉法の骨格提言

No.58 (2011 年 8 月発行)

特集 3.11 大災害 失ったもの 生まれたもの

No.57 (2011 年 5 月発行)

全面特集 第 9 回やどかり研究所報告・交流会

No.56 (2011 年 3 月発行)

特集 今の時代 (新自由主義) と健康福祉の関係を考える

No.55 (2010 年 11 月発行)

特集 一歩踏み出した精神保健医療改革

No.54 (2010 年 8 月発行)

特集 夢を形に 他者との平等を目指して

No.53 (2010 年 5 月発行)

全面特集 第 8 回やどかり研究所報告・交流会

No.52 (2010 年 2 月発行)

特集 生かし合う街を目指して

No.51 (2009 年 11 月発行)

特集 求められる 家族への支援

No.50 (2009 年 8 月発行)

全面特集 第 7 回やどかり研究所報告・交流会

No.49 (2009 年 5 月発行)

特集 いのちの回復

No.48 (2009 年 2 月発行)

特集 障害者虐待を考える

No.47 (2008 年 11 月発行)

森の再生・地域の再生

No.46 (2008 年 8 月発行)

全面特集 第6回やどかり研究所報告・交流集会

No.45 (2008 年 5 月発行)

問題提起 精神障害のある人の地域ケアを考える

No.44 (2008 年 2 月発行)

特集 福祉の労働環境 今、現場では何が起こっているのか

No.43 (2007 年 11 月発行)

特集 障害のある人の権利に関する条約

No.42 (2007 年 8 月発行)

全面特集 第5回やどかり研究所報告・交流集会

No.41 (2007 年 5 月発行)

特別インタビュー 障害のある人の権利に関する条約

No.40 (2007 年 2 月発行)

特集 障害者の労働支援 多様な働き方への対応

No.39 (2006 年 11 月発行)

特集 今こそ問われる生活支援センターのあり方

No.38 (2006 年 8 月発行)

全面特集 第4回やどかり研究所報告・交流集会

No.37 (2006 年 5 月発行)

特集 これからどうなる暮らしや労働

No.36 (2006 年 2 月発行)

特集 埼玉県 障害者就労の現場から

No.35 (2005 年 11 月発行)

特集 精神医療を考える

No.34 (2005 年 8 月発行)

特集 長期入院者を地域へ

No.33 (2005 年 5 月発行)

特別講演 障害者施策が急激に、大きく変動するこの動きをどう観るか、そして私たちに求められるものは何か

No.32 (2005 年 2 月発行)

座談会 問題の本質を見極めていくこと

No.31 (2004 年 11 月発行)

特集 1・当事者の政策決定過程への参画

特集 2・障害者就労の最前線

No.30 (2004 年 6 月発行)

特集 新しい風をよぶ

No.29 (2004 年 4 月発行)

緊急特集 改めて障害者の人権を噛みしめてかかれ

No.28 (2004 年 2 月発行)

特集 第8回地域精神保健・福祉研究会

No.27 (2003 年 11 月発行)

協働の活動づくりへの模索・1

No.26 (2003 年 8 月発行)

講演 等身大の自分が受け入れられる新たな世界を求めて

No.25 (2003 年 5 月発行)

特集 私たちにとってのエンパワメント

No.24 (2003 年 2 月発行)

すみれ会(札幌市)とやどかりの里(さいたま市)の当事者交流

No.23 (2002 年 11 月発行)

特集 この町で暮らしていてよかった

No.22 (2002 年 8 月発行)

特集 人と人とが結び合った活動

No.21 (2002 年 5 月発行)

特集 日加交流:政策決定参画への旅立ち

No.20 (2002 年 4 月発行)

特集 精神保健福祉援助実習

No.19 (2002 年 1 月発行)

特集 第7回地域精神保健・福祉研究会

No.18 (2001 年 9 月発行)

全面特集 やどかりの里の人々の思いを聞く

No.17 (2001 年 6 月発行)

特集 とともに創り合う「やどかりの里」への転換

No.16 (2001 年 3 月発行)

座談会 対等に、ともに生きる町づくりの中で

No.15 (2000 年 11 月発行)

特集 やどかりの里設立 30 周年記念国際セミナー・2

No.14 (2000 年 9 月発行)

特集 やどかりの里設立 30 周年記念国際セミナー

No.13 (2000 年 6 月発行)

特集 メンバーが主体的に取り組み始めた国際交流

No.12 (2000 年 2 月発行)

特集 第 6 回地域精神保健・福祉研究会

No.11 (1999 年 11 月発行)

特集 就労支援への新たな挑戦

No.10 (1999 年 8 月発行)

特集 海外における精神保健活動の実例

No.9 (1999 年 3 月発行)

特別企画 福)豊心会/ハートランドを訪ねて

No.8 (1998 年 9 月発行)

特集 生活支援アラカルト

No.7 (1998 年 5 月発行)

特集 第 5 回地域精神保健・福祉研究会

No.6 (1998 年 2 月発行)

特集 体験発表会「私たちの人生って何?-私と障害-」

No.5 (1997 年 9 月発行)

日米メンバー座談会

No.4 (1997 年 7 月発行)

特集 第 4 回地域精神保健・福祉研究会

No.3 (1997 年 4 月発行)

特集 生活支援の理念と方法を深める・2

No.2 (1996 年 12 月発行)

特集 生活支援の理念と方法を深める・1

No.1 (1996 年 7 月発行)

特集 第 3 回 地域精神保健・福祉研究会

精神障害と社会復帰 バックナンバー

Vol. 1 No. 1 創刊号 (1979 年 4 月発行)

Vol. 2 No. 1 通巻 3 号 (1981 年 10 月発行)

Vol. 3 No. 1 通巻 5 号 (1983 年 3 月発行)

Vol. 4 No. 1 通巻 7 号 (1984 年 5 月発行)

Vol. 5 No. 1 通巻 9 号 (1985 年 7 月発行)

Vol. 6 No. 1 通巻 11 号 (1986 年 5 月発行)

Vol. 7 No. 1 通巻 15 号 (1987 年 12 月発行)

Vol. 8 No. 1 通巻 17 号 (1988 年 6 月発行)

Vol. 9 No. 1 通巻 21 号 (1989 年 10 月発行)

Vol.10 No. 1 通巻 25 号 (1990 年 10 月発行)

Vol.11 No. 1 通巻 29 号 (1991 年 12 月発行)

Vol.12 No. 1 通巻 31 号 (1992 年 10 月発行)

Vol.13 No. 1 通巻 33 号 (1993 年 9 月発行)

通巻 34 号 (1994 年 8 月)

第 1 回地域精神保健・福祉研究会

通巻 35 号 (1995 年 6 月)

特集 地域で生活を支える・1

通巻 36 号 (1995 年 8 月)

特集 地域で生活を支える・2

通巻 37 号 (1996 年 1 月)

特集 地域で生活を支える・3

*バックナンバーの在庫の有無については、編集部までお問い合わせください。

◆ 定期購読について ◆

「やどかり出版友の会」会員として登録。会員特別価格にて発行のたびに発送します。

- 会員特典**
- 1) やどかり出版の出版物を 送料無料 でお手元に発送します。
 - 2) 新刊・イベント等のご案内をします。
 - 3) 投稿を優先的に受け付けます。

お申し込みは、この冊子に同封されている注文書をご利用ください。後ほど購読料の振込用紙を送付させていただきます。年間定期購読料は **5,120 円** (雑誌 4 冊 + 送料込み) **388 円** もお得。

◆ 新 刊

歌体操 目標は「死ぬ間際まで自力でトイレに」

福留スミ子著

2016年3月30日発行 B5判 78頁 ISBN978-4-904185-36-0 定価(本体1,000円+税)



著者は保健師として35年間住民の健康への活動をしてきた。そういった活動の中から、一度きりの人生を最後まで生き切るために、高齢者こそ自分で体をいきいきと動かし続けられる運動が必要と思い、童謡の歌を歌いながら手足を動かす歌体操を考案した。

歌を歌いながらする体操は楽しく、呼吸が深くなり、関節も柔らかくなり、筋力もつき寝たきり予防にも期待できるだろう。

さあ、今日から歌体操を始めましょう。

やどかりブックレット・家族へのメッセージ5

家族会と出会って元気になる 家族へのメッセージ編集委員会 編

飯塚壽美 伊藤眞里子 岡田久実子 佐藤美樹子 須釜嘉余子 沼田光子 平野和子 増田一世 著

2015年9月発行 A5判 110頁 ISBN978-4-904185-35-3 定価(本体900円+税)



本書は、家族会の歴史と活動をまとめつつ、精神障がいのある人の家族が、どのような体験を経て、家族会と出会うことで、孤立から抜け出て、元気を取り戻してきたのか……家族会が家族の回復にとってかけがえのない場であることが、具体的にわかりやすく書かれている。家族自身が元気を取り戻す家族会活動は、家族会を元気にしていくことを、家族会活動に関わる仲間たちへのメッセージとした。そして、発症したばかりの人を抱えて、どうしようかと途方に暮れている家族に対し、仲間と出会うことの大切さを伝えている。

JDブックレット・3

「生き場」をなくした人たち 罪を犯した障害者の生きにくさに向き合う

赤平 守 編著 日本障害者協議会 編

2015年7月発行 A5判 124ページ ISBN978-4-904185-34-6 定価(本体926円+税)



障害のある人が罪を犯してしまうこと背景にある「生きにくさの連鎖」――

本書ではその社会的・環境的な要因を明らかにするとともに、司法と福祉をつなぐ支援制度と現場での取り組みを紹介する。これまで「触法/累犯障害者」と言われてきた人々の真実の姿に迫る一書。

やどかりブックレット・障害者からのメッセージ23

こころの病いの物語をつむぐ 学校における語り部活動

語り部グループ「びあの」編集委員会 著

2015年7月発行 A5判 74頁 定価(本体800円+税) ISBN978-4-904185-32-2



現在全国各地で精神障害のある人たちの体験を語る取り組みが活発になってきている。語り部グループ「びあの」は中高大学生を対象とした精神保健福祉教育活動である。

本書は「びあの」のメンバーが体験を語るために学習を重ね、仲間同士の学び合い、励まし合い、支え合いによってよりよい体験を語ることにつながり、その体験が中高大学生への貴重なメッセージとなり得ることを伝えている。

プラクティス2

精神保健福祉士 (PSW) の魅力と可能性 しょうがいのしや 精神障害者と共に歩んできた実践を通して 第3版 青木 聖久 著

2006年5月発行 2015年6月第3版発行 A5判 258ページ ISBN978-4-904185-31-5 定価(本体2,200円+税)



著者は、学生時代にNHKの青年の主張で、PSWになることを宣言しこの領域に足を踏み入れた。本書は、著者が、PSWとして、精神障害のある人たちと出会い、体当たりで挑戦してきた実践の記録である。本書には、社会に暮らす精神障害のある人たちのことを知って欲しい、彼らのことを伝えたい、そんな願いが込められている。

今、日々の実践で悪戦苦闘しているPSWの方々、これからPSWを目指す方々に、「精神保健福祉士(PSW)の魅力と可能性」を感じていただける好著である。

障害者権利条約とやどかりの里

やどかりの里 45周年記念出版編集委員会 編

2015年6月発行 A5判 180ページ ISBN978-4-904185-33-9 定価(本体1,600円+税)



精神障害のある人の「ごく当たり前の生活」を求めて、1970年にさいたま市(旧大宮市)で活動を始めた「やどかりの里」が45周年を迎えた。やどかりの里は、精神保健福祉のパイオニアとして活動の輪を広げてきた。45年の節目に、社会福祉実践の現場として2010年～2014年までの実践を障害者権利条約を物差しにして、やどかりの里の実践と照らし合わせながら等身大の言葉で伝えている。この1冊には、やどかりの里に関わる人たちの思いや願いが詰まっている。そして、誰かが考えるやどかりの里ではなく、みんなで考えてみんなで創っていくやどかりの里になっていることを感じさせてくれる。

やどかりブックレットシリーズ

◆ 障害者からのメッセージ

やどかりブックレット編集委員会 編

23 こころの病いの物語をつむぐ 学校における語り部活動

語り部グループ「びあの」編集委員会 著

2015年7月発行 A5判 74ページ 定価(本体800円+税) ISBN978-4-904185-32-2

「びあの」は中高大学生を対象とした精神保健福祉教育活動である。体験を語るために学習を重ね、よりよい体験を語ることにつながり、その体験が中高大学生への貴重なメッセージとなり得ることを伝えている。

22 あきらめない恋愛と結婚 精神障害者の体験から

渡 修 山田 明 和田 公一 和田千珠子 著

2014年5月発行 A5判 106ページ 定価(本体1,000円+税) ISBN978-4-904185-26-1

本書は恋愛や結婚について3組の精神障害を抱えたカップルの体験談を掲載している。「恋愛」「結婚」というフレーズに興味があるなどと思っている人に読んで欲しいブックレット。

21 私が選んだ働き方 企業就労した人たちの経験

阪井 宏一 野口 智子 他 著

2013年1月発行 A5判 80頁 定価(本体800円+税) ISBN978-4-904185-23-0

本書は、一般の事業所で働いている人たちにインタビューし、障害や疾病を抱えつつ働く経験を掲載している。働くことは苦勞も多いけど、それもまた喜びであること、知恵と工夫で、多様な働き方があることがわかる。

20 ひとりぼっちのあなたへ 仲間・出会い・未来

横浜市旭区ブックレット編集委員会 編

2011年3月発行 A5判 118頁 ISBN978-4-904185-19-3 定価(本体1,000円+税)

2000(平成12)年に始まった横浜市旭区の当事者、家族、専門職らがいっしょにつくっている「旭区精神保健福祉セミナー」の活動10年を記念し本書を発行した。

19 焦らない，でも諦めない。 I keep believing myself 黒川 常治 著

2010年3月発行 A5判 108頁 ISBN978-4-904185-12-4 定価（本体 1,000円＋税）

病気になったからこそ見えてきた「新しい夢」「仲間」「生きがい」……どんなときも焦らずに，でも決して諦めない，障害とともに生きる，黒川の半生が丸ごと描かれている。

18 退院してよかった 俺の仲間 くらし 未来 須藤 守夫 著

2009年9月発行 A5判 92頁 ISBN978-4-904185-09-4 定価（本体 900円＋税）

各地で体験を語る講演活動をしている須藤守夫さんが，自分の歩いてきた道のりを本にした，「退院してよかったよ」という思いを，未だ精神病院に長く入院している仲間にぜひ届けたい。

17 今の自分でいいんだよ 反 障害者自立支援法

2009年6月発行 A5判 82頁 ISBN978-4-904185-07-0 定価（本体 800円＋税）

1章では，6名の人たちが「私の生きてきた道のり」というテーマで語っている。2章では，30年以上の入院を余儀なくされた，加藤蔵行さん，島田トシ子さんの半生を掲載している。

16 70歳を目前にして今，新たな一歩を 精神障害者であることは変わらないが 堀 澄清 著

2007年3月発行 A5判 98頁 ISBN978-4-946498-92-3 定価（本体 900円＋税）

著者は，大学進学のために上京し発病した。63歳でやどかりの里へたどり着き，自分を肯定できるようになった。行間からも，「生きることはすばらしい」と著者の声が聞こえてくるようだ。

15 風の吹くままに 統合失調症からの回復過程 星野 文男 著

2006年10月発行 A5判 102頁 ISBN978-4-946498-90-9 定価（本体 900円＋税）

19歳で統合失調症を発症し，病を持ちながらもがむしゃらに働き続け，やどかりの里へたどり着き自分を取り戻していく……回復の過程のありのままが描かれている。

14 精神障害者が働き続けるには 大橋千恵子 秋吉 秀敏 三浦紀代子 著

2006年2月発行 ISBN978-4-946498-83-1 A5判 106頁 定価（本体 1,000円＋税）

やどかりブックレット「働くシリーズ」の3冊目。状態を崩し，入院，再び企業で働く，という循環をくり返す悔しさを味わってきた人たちにとって，働き「続ける」ことは心の底からの希求である。

13 伝えたい この気持ち，この願い 講師登録者学習会の歩み

2005年6月 A5判 110頁 ISBN978-4-946498-78-7 定価（本体 1,000円＋税）

「やどかりの里」のメンバーの講演活動の歴史は古い。体験を語ることは尊厳を取り戻す上でも大きな効果がある。そして，語りのプロとしての仲間を増やすことが課題となった。その母体が講師登録者学習会である。

12 私らしく生きる 傳田ひろみ 辰村 泰治 五十嵐 良 大嶋 仁 著

2004年8月発行 ISBN978-4-946498-72-5 A5判 76頁 定価（本体 800円＋税）

障害のある人の政策は知的，身体，精神の3分野に分割され違った展開をしてきている。やどかり出版では，ともに社会へアピールしていく運動を地道に続けてきている。

11 香野英勇 Q & A・1 あなたと私の響き合い 香野 英勇 著

2004年7月発行 A5判 100頁 ISBN978-4-946498-70-1 定価（本体 900円＋税）

著者は語り部として積極的に講演活動を全国的に展開してる。本書は，著者が講演会を開いた中で，参加者からの質問に答えたものに加筆訂正したもので，著者の基本的な考えがよく表われている。

10 過去があるから今がある今があるから未来がある・2

結婚 和子と進のラブストーリー

菅原 和子 菅原 進 著

2003年2月発行 A5判 116頁 ISBN978-4-946498-62-6 定価(本体1,000円+税)

やどかりブックレット・2の続編。和子と進が6年間の交際を経て、結婚し、現在までの歩みを綴っている。

9 グループホーム 豊かな暮らし 第2版

辰村 泰治 吉江まさみ 菅原 進 須藤 守夫 著

2002年10月発行 2007年9月第2版発行 A5判 90頁 ISBN978-4-946498-96-1 定価(本体800円+税)

やどかりの里のグループホームを利用する3人の生活を描く。また、グループホームの仕組みと歴史も収録。

8 精神障害者 新たな旅立ち

語り手 辰村 泰治 吉江まさみ 塩原 妙子 聞き手 香野 英勇

2002年6月発行 A5判 126頁 ISBN978-4-946498-57-2 定価(本体1,000円+税)

3人の精神障害のある人の体験談と現在の暮らし。

7 地域で私たちが生きるために 心の病をかかえて

練馬区共同作業所連絡会学習会実行委員会 著

2002年1月発行 A5判 104頁 ISBN978-4-946498-54-1 定価(本体900円+税)

東京都練馬区の3つの作業所で活動する精神障害のある3人が、回復までの過程を語っている。

6 精神障害者がいきいきと働く

星野 文男 香野 英勇 大村 祐二 宗野 政美 著

2000年10月発行 A5判 96頁 ISBN978-4-946498-49-7 定価(本体800円+税)

『精神障害者にとって働くとは』の続編。持ち味を生かした職場づくりなどについて述べている。

5 やどかりの里におけるグループ活動 爽風会

語り手 久津間康志 香野 英勇 小長谷千尋 小山 牧男 菅原 和子 菅原 進 星野 文男

2000年4月発行 A5判 120頁 ISBN978-4-946498-44-2 定価(本体1,000円+税)

仲間づくり場、「爽風会」活動について、仲間との出会いの意味、居場所の大切さ、職員との関わりについて語る。

4 僕のところに聞いてみる・1

マイ ベスト フレンド 第2版 香野 英勇 著

1999年11月発行 2003年11月第2版発行 A5判 104頁 ISBN978-4-946498-66-4 定価(本体900円+税)

「マイ ベスト フレンド」＝精神分裂病(統合失調症)と言い切れるまでの歩み。

3 自然体の自分を見つめて ありのままの私たちの生き方を語り合おう・第1回障害者体験発表会

演者 町田 圭子 傳田ひろみ 柳沢 弘子 横山 泰弘 上野 康子 塩原 妙子 堀 宏征

1999年8月発行 A5判 116頁 ISBN978-4-946498-39-8 定価(本体900円+税)

聴覚障害のある人、車椅子を用いる人、知的障害のある人、精神障害のある人、失語症のある人の7人の体験談。

2 過去があるから今がある今があるから未来がある・1

2人の旅人がやどかりの里にたどり着くまでの軌跡

菅原 和子 菅原 進 著

1999年4月発行 A5判 116頁 ISBN978-4-946498-38-1 定価(本体1,000円+税)

やどかりの里との出会い、そして自分なりの生き方を見出す。そんな2人が出会うまでの軌跡を描いている。

1 精神障害者にとって働くとは 星野 文男 大村 祐二 香野 英勇 著

1998年12月発行 A5判 76頁 ISBN978-4-946498-36-7 定価(本体800円+税)

精神障害者福祉工場で働く3人の語り。働くことが、人生や生活に、積極的な意味をもたらす。

やどかりブックレットシリーズ

◆ 家族へのメッセージ

家族へのメッセージ編集委員会 編

5 家族会と出会って元気になる

飯塚 壽美 伊藤真里子 岡田久美子 佐藤美樹子 須釜嘉余子 沼田 光子 平野 和子 増田 一世 著

2015年9月発行 A5判 110頁 ISBN978-4-904185-35-3 定価(本体900円+税)

家族会の歴史と活動をまとめつつ、家族会が家族の回復にとってかけがえのない場であることが、具体的にわかりやすく書かれている。

4 家族から家族へ 今、困っているあなたへ 経験から気づいたこと

2011年10月発行 A5判 92頁 ISBN978-4-904185-20-9 定価(本体800円+税)

家族が体験し考えたこと、工夫してきた対処法などは、とても貴重な財産である。本書は家族の経験を、家族といっしょに話し合いを積み重ねて作った1冊である。

3 私はこれでいいんだ 母の病・葛藤・体験を力に変えて

野村 忠良 著 2010年10月発行 A5判 92頁 ISBN978-4-904185-16-2 定価(本体900円+税)

物心ついた時から母は精神疾患を抱えていた。父はその看病と家事に追われ家族は困窮していた。いつも不安な気持ちを抱えた著者が、「私はこれでいいんだ」との思いに至る人生の歩みの1冊。

2 隠さないで生きたい!! 統合失調症の娘とともに 岡田久美子 著

2009年10月発行 A5判 112頁 ISBN978-4-904185-10-0 定価(本体900円+税)

統合失調症の娘を持つ岡田久美子さんの著作。家族会との交流、家族の支え、「リカバリー」という考え方との出会い等を通して「隠さないで生きたい」と思うようになった心情が綴られている。

1 回復への一歩 それは家族からの愛 中塚 治 星野 文男 堀 澄清 増田 一世 著

2008年10月発行 A5判 84頁 ISBN978-4-904185-04-9 定価(本体800円+税)

回復を願う家族の切なる思いはみな同じである。障害のある本人にとっても家族の存在はとても大きい。ご家族が、病気をした我が子の先行きの展望が描けるようなブックレットを発刊した。

◆ やどかりの里の活動

障害者権利条約とやどかりの里 やどかりの里 45周年記念出版編集委員会 編

2015年6月発行 A5判 180ページ ISBN978-4-904185-33-9 定価(本体1,600円+税)

「やどかりの里」の45年の節目に、社会福祉実践の現場として2010年～2014年までの実践を障害者権利条約を物差しにして、やどかりの里の実践と照らし合わせながら等身大の言葉で伝えている。

変わる 変える 創る これからの地域実践・運動・組織

やどかりの里 40 周年記念出版編集委員会 編

2010 年 7 月発行 B5 判 194 頁 ISBN978-4-904185-14-8 定価 (本体 2,000 円 + 税)

精神障害のある人の「ごく当たり前の生活」を求めて活動を始めた「やどかりの里」が 40 周年を迎えた。本書はこの 10 年のやどかりの里の歩みを活動の実際から綴っている。

辰村泰治の 70 年 時代の波にほんろうされた 1 人の精神障害者 辰村 泰治 著

2007 年 8 月発行 A5 判 174 頁 ISBN978-4-946498-95-4 定価 (本体 1,800 円 + 税)

著者は、1937 (昭和 12) 年に当時の満州国で生まれ、第 2 次世界大戦を経験し、その後は 22 年もの精神病病棟での長期入院と、「日本の国策にほんろうされてきた」著者の記録。

労働支援 1 障害者の「働きたい」を実現 老人給食に夢をつなぐ

香野恵美子 堤 若菜 増田 一世 山本美佐子 編

2005 年 12 月発行 A5 判 274 頁 ISBN978-4-946498-82-4 定価 (本体 2,200 円 + 税)

やどかりの里の「食事サービスセンターエンジュ」(通所授産施設)の活動記録をまとめたものである。本書を読むことで、生き活きと「働く」ことのヒントを見つけることができると思う。

職員主導からともに創り合うやどかりの里への転換 生活支援活動と福祉工場の胎動

やどかりの里 30 周年記念出版編集委員会 編

2000 年 9 月発行 B5 判 240 頁 ISBN978-4-946498-46-6 定価 (本体 2,500 円 + 税)

本書は、1994 年から 2000 年のやどかりの里を記したものである。精神障害のある人とともに「創り合う」関係を模索してきた。また、地域の人たちと協働していく試みが描かれている。

茶の間のおばさん 精神障害者の母の記録 志村 澄子伝 柳 義子 著

1994 年 5 月発行 A5 判 200 頁 ISBN978-4-946498-22-0 定価 (本体 1,700 円 + 税)

「ただひたすら聴くこと」の大切さ、本当の支援とは何かを伝えている。大正、昭和、平成と生き抜いてきた 1 人の女性の生きざまを描いた 1 冊でもある。

谷中輝雄論稿集Ⅱ

かかわり 谷中 輝雄 編著 1993 年 7 月発行 A5 判 238 頁 ISBN978-4-946498-17-6 定価 (本体 1,748 円 + 税)

精神衛生実践シリーズ 13 共に担った「危険な賭け」泣いて笑った 5 年間 やどかりの里 編

1995 年 5 月発行 A5 判 328 頁 ISBN978-4-946498-26-8 定価 (本体 2,200 円 + 税)

精神衛生実践シリーズ 12 旅立ち 障害を友として 精神障害者の生活の記録 谷中 輝雄 編

1993 年 3 月発行 A5 判 290 頁 ISBN978-4-946498-11-4 定価 (本体 1,942 円 + 税)

精神衛生実践シリーズ 11 危険な賭け 新しい創造へ 精神保健法にもとづく施設づくり

やどかりの里 編 1991 年 7 月発行 A5 判 320 頁 ISBN978-4-946498-10-7 定価 (本体 1,748 円 + 税)

精神衛生実践シリーズ 10 春はまだ来ないけど やどかりの里歩み 20 年 やどかりの里 20 周年記念出版編集委員会 編

1990 年 4 月発行 A5 判 428 頁 ISBN978-4-946498-09-1 定価 (本体 2,500 円 + 税)

精神衛生実践シリーズ 9 失われたものを追い求めずに 精神障害者の生活の記録 谷中 輝雄 編

1988 年 11 月発行 A5 判 298 頁 ISBN978-4-946498-08-4 定価 (本体 2,000 円 + 税)

◆ 精神保健福祉

老年期神経症とその周辺 丸山 晋 著

2015年4月発行 A5判216頁 ISBN 978-4-904185-30-8 定価(本体1,800円+税)

本書では、老年期神経症の疫学、臨床像、診断から治療プロセスまで、さらに周辺領域として、高齢者のストレス関連障害、身体表現性障害、人格障害、うつ病、不安や攻撃性、睡眠、QOLの問題などに関しても、豊富な自験例を交えながら、幅広く論考を集積している。

こころの健康社会を目指す こころの健康政策構想実現会議 編

2013年6月発行 A5判112頁 定価(本体900円+税) ISBN978-4-904185-25-4

本書は、2010年5月に発足した「こころの健康政策構想会議」とその後の「こころの健康政策構想実現会議」の取り組みが綴られている。現在の日本は、受診中の精神疾患患者だけでも300万人以上、年間自殺者は3万人前後が続いている。こころの健康は国民の問題なのである。

うつと生 うつを通過し、そして笑った精神科医 大沼 俊 著

2012年10月発行 A5判218頁 定価(本体2,000円+税) ISBN978-4-904185-22-3

精神科臨床医である大沼俊氏自身がうつになり、医学の教科書や論文では到底十分とは思えず本書は誕生した。『生きながらにして「一旦の死」に至り、その後「新生」していく一連の過程でした』と著者は語る。

夢追い人たち かがやき神戸10年の挑戦 塚口伍喜夫 池山美代子 松本多仁子 松原 建二 編

2009年1月発行 B5判164頁 ISBN978-4-904185-05-6 定価(本体1,600円+税)

阪神・淡路大震災で神戸市内のほとんどの共同作業所が全壊・半壊し、無認可作業所のもろさ、不安定さを実感した。本書には、「社会福祉法人かがやき神戸」の関係者の思いが込められている。

生活臨床と家族史研究 地域活動が世界基準に 世界基準を地域に活かす 伊勢田 堯 著

2008年10月発行 A5判272頁 ISBN 978-4-904185-03-2 定価(本体2,300円+税)

本書は、「生活臨床」と「家族史研究」の業績集である。40年にわたる取り組みは、日本における精神科医療の遅れを取り戻し、新たな活動を展開するために必ずや役に立つだろう。

精神障害のある人たちに 1 働きたいあなたへのQ&A 小池 磨美 編

大澤 美紀 香野恵美子 小池 磨美 中村 由佳 増田 一世 渡邊 奏子 著

2007年12月発行 A5判102頁 ISBN978-4-946498-98-5 定価(本体900円+税)

精神障がいのある人たちの一般就労に向けた心構えや働き方、具体的な準備について、わかりやすく説明している。また、精神障がいのある4名の人が、さまざまな働き方の実際を語っている。

ふあっと 出雲の精神保健と精神障害者の福祉を支援する会 20年の軌跡

「ふあっと」20周年記念誌刊行委員会 編

2007年5月発行 A5判226頁 ISBN978-4-946498-94-7 定価(本体1,900円+税)

「ふあっと」は、「出雲市の精神保健と精神障害者を支援する会」の通称で、専門性も年齢も違う人たちが、精神医療、精神保健について語り合ってきた。

精神障害者にもっと光を ソーシャルワーカーの見た精神病院の昔と今 原田 忍 著

2004年11月発行 A5判240頁 ISBN978-4-946498-75-6 定価(本体2,500円+税)

本書の中に描かれる精神障害のある人は、たくましく生きている人々たちとして描かれている。精神障害者は私たちと無縁の人々ではなく、まさに私たち1人1人そのものなのだ。

ともに生きる歩み 家族・研究者・実践者として 藤井 達也 著

2004年8月発行 A5判 208頁 ISBN978-4-946498-74-9 定価(本体2,200円+税)

「やどかりの里」で、職員とメンバーとの関係性に啓発された著者は、家族としての自分、実践者としての自分、研究者としての生き方と役割をつかみとっていく。

みんな一緒に生きている 第3版 統合失調症理解のために 増野 肇 著

1994年5月発行 2004年3月第3版発行 A5判 172頁 ISBN978-4-946498-47-3 定価(本体1,400円+税)

本書は、統合失調症(精神分裂病)についてわかりやすく説明し、なおかつ関わりについても具体的に述べており、周囲の人たちがさりげなく関わることの大切さを説いている。

わけるとふえる つくりっこの家の25年 つくりっこの家運営委員会 編

2003年11月発行 A5判 340頁 ISBN978-4-946498-65-7 定価(本体2,500円+税)

東京の練馬区大泉学園町の住宅街を中心に、「つくりっこの家」の活動は展開されている。つくりっこの家では全員がメンバーとして活動を創り上げてきた。

精神医学ソーシャルワーク叢書 3.**意識生活学の提唱** 岩本 正次の世界 谷中 輝雄 編 岩本 正次 著

2003年6月発行 A5判 364頁 ISBN4-946498-64-8 定価(本体2,800円+税)

1960年代に「生活」に注目し、精神保健・福祉・医療の分野に提唱している。

グループ活動入門 グループ活動の理論と実際 あなたにもできるグループづくり

柳 義子 増田 一世 谷中 輝雄 著

2002年9月発行 A5判 228頁 ISBN978-4-946498-56-5 定価(本体2,200円+税)

やどかりの里の「グループ活動」では、メンバーも職員もこの活動を通し、育ち合いをしていった。生まれる概念は「仲間づくり」となり、教え、教えられる関係は消滅していく。

当事者に学ぶ 精神障害者のセルフヘルプ - グループと専門職の支援 半澤 節子 著

2001年12月発行 A5判 278頁 ISBN978-4-946498-51-0 定価(本体2,500円+税)

著者は、自分自身がセルフヘルプ - グループで回復するという経験をしている。専門家であってもなくても、「体験を分かち合う場」の面白さについて、関心を抱いていただけたらと思う。

地域で生活をすることを支えて 精神障害者との出会いから50年

三多摩保健婦精神看護研究会 編

2000年2月発行 B5判 180頁 ISBN978-4-946498-43-5 定価(本体2,500円+税)

1981年に発足した保健婦による自主的な研究会である三多摩保健婦看護研究会は、月1回の事例検討会で技術の向上を図り、継続する力を蓄えてきた。

心病む人々の生活支援 精神保健福祉相談員の記録 石神 文子 著

1998年5月発行 A5判 280頁 ISBN978-4-946498-33-6 定価(本体2,500円+税)

大阪府の職員として、地域精神保健福祉のワーカーとして活動してきた著者が、精神障害のある人たちとの出会いを通して得た感動を伝えている。

セルフヘルプ運動とソーシャルワーク実践 患者会・家族会の運営と支援の方法

岩田 泰夫 著

1994年10月発行 A5判 336頁 ISBN978-4-946498-71-8 定価(本体2,200円+税)

本書は、セルフヘルプ - グループを運営する専門職の理解を深めるために書かれた。セルフヘルプ - グループの活動や機能と、専門職が地域福祉を進めるために必要な理解に役立つ。

◆ 障害者福祉

JDブックレット・3 「生き場」をなくした人たち 罪を犯した障害者の生きにくさに向き合う

赤平 守 編著 日本障害者協議会 編

2015年7月発行 A5判 124ページ ISBN 978-4-904185-34-6 定価(本体926円+税)

障害のある人が罪を犯す背景にある「生きにくさの連鎖」。その社会的・環境的な要因を明らかにし、司法と福祉をつなぐ支援制度と現場の取り組みを紹介する。「触法/累犯障害者」と言われてきた人々の真実に迫る一書。

JDブックレット・2 病棟から出て地域で暮らしたい 精神科の「社会的入院」問題を検証する

藤井 克徳 長谷川利夫 増田 一世 著 日本障害者協議会 編

2014年9月発行 A5判 124ページ ISBN978-4-904185-29-2 定価(926円+税)

病棟転換型居住系施設問題は、根深い問題が横たわる精神科病院への「社会的入院」を見かけ上解決する動きである。本書は、「社会的入院」問題の背景、その本質を伝えつつ、改革への具体的方策を描き出している。

JDブックレット・1 私たち抜きに私たちのことを決めないで 障害者権利条約の軌跡と本質

藤井 克徳 著 日本障害者協議会 編

2014年9月発行 A5判 116ページ ISBN978-4-904185-27-8 定価(本体926円+税)

著者は、私たちに期待することとして、権利条約に馴染むこと、生かすこと、知らせることを挙げている。巻末に条約全文など関連資料、初心者にも読みやすいように用語集も掲載している。

プラクティス3

助けてと言えない人たちのために 浅輪田鶴子という生き方 浅輪田鶴子 著

2012年1月発行 A5判 124頁 ISBN978-4-904185-21-6 定価(本体1,200円+税)

障害のある子の親として、障害のある人やその家族が生きやすい町を作ってきた。そんな浅輪田鶴子の実践録。

プラクティス2 精神保健福祉士(PSW)の魅力と可能性 第3版

しょうがいしや精神障害者と共に歩んできた実践を通して 青木 聖久 著

2006年6月発行 2015年6月第3版発行 A5判 258頁 ISBN978-4-904185-31-5 定価(本体2,200円+税)

病院のPSWという仕事と出会い何事にも挑戦してきた実践の記録。悪戦苦闘しているPSWの方、PSWを目指す方に、「精神保健福祉士(PSW)の魅力と可能性」を感じていただける名著である。

プラクティス1

共生・共創・協働の社会 1 もう1つの価値 増田 一世 著

2005年10月発行 A5判 178頁 ISBN978-4-946498-80-0 定価(本体1,800円+税)

著者は、やどかり出版で編集者として鍛えられ続け、人を見る目、社会を見る目を徐々に育て、物事の本質に迫る姿勢を身につけていった。現在、一気にそれが開花している。

緊急出版 やどかりの里は訴える これていいのが障害者自立支援法 3 生活支援の現場から

白石 直己 大澤 美紀 三石麻友美 著

2006年6月発行 A5判 112頁 定価(本体900円+税) ISBN978-4-946498-89-3

やどかりの里では、「障害のある人たちの自立」は活動の根幹である。本書は生活支援活動を実践的に描きながら、障害者自立支援法で障害のある人たちの「生きる力」を取り戻す支援が実現されるのか、問いかける1冊。

緊急出版 やどかりの里は訴える これていいのが障害者自立支援法 2 労働支援の現場から

宗野 政美 檜山うつぎ 香野恵美子 増田 一世 著

2006年5月発行 A5判 136頁 定価(本体1,000円+税) ISBN978-4-946498-88-6

国は「自立」という概念を「一般企業で働くこと」に閉じ込めた。「訓練」で障害のある人が「もっと働ける社会」になるのか、やどかりの里が実践で見出した価値をもとに訴える1冊。

緊急出版 やどかりの里は訴える これでもいいのか障害者自立支援法 1 障害のある人からのQ & A

やどかりブックレット編集委員会 編 増田 一世 堀 澄清 渡邊 昌浩 著

2006年5月発行 A5判 118頁 ISBN978-4-946498-87-9 定価(本体900円+税)

障害のある人たちと家族、支援する人たちにとって、ささやかな権利さえ、国によって剥奪されようとしている。「障害者自立支援法はどんな法律？」といった障害のある人たちの率直な問いかけに応えた1冊。

生き抜くことは 拓くこと 障害と向き合いながらの出会い録 勝又 和夫 著

2013年7月発行 A5判 226頁 定価(本体2,000円+税) ISBN978-4-904185-24-7

思いがけない事故で脊髄カリエスに罹患、車椅子生活となった著者の人生は波乱に富んでいる。変化する社会の中で、逃げない生き方を旨とし、障害のある人への支援に邁進した。人を信じること、組織を束ねること、先を読むこと、未来を描くこと……著者の息遣いが伝わってくる。

終わりの始まり 障害者自立支援法違憲訴訟の訴えること

障害者自立支援法訴訟の基本合意の完全実現をめざす埼玉の会 編

2011年1月発行 A5判 124頁 ISBN978-4-904185-18-6 定価(本体900円+税)

障害のある人の「働く・暮らすこと」は、障害者自立支援法によって壊され、埼玉県内では、障害のある人たち12名が障害者自立支援法違憲訴訟に原告として立ち上がった。

見えないけれど 観えるもの 藤井 克徳 著

2010年10月発行 A5判 258頁 ISBN978-4-904185-17-9 定価(本体2,000円+税)

日本の障害者運動の牽引者の1人である藤井克徳が初の単著を発刊した。物事の内側や奥のほうを推し量り、本質を鋭く見抜いてきた著者藤井克徳の捉え方を感じていただきたい。

成人期障害者の虐待または不適切な行為に関する実態調査報告 宗澤 忠雄 著

2008年2月発行 A4版 194頁 ISBN978-4-904185-02-5 定価(本体1,000円+税)

著者は、問題発生背景や構造、支援者の意識実態を明らかにすることによって、有効な予防策と支援を考えられるだろうとの問題意識で本調査に取り組んだ。

障害者自立支援法 さいたま市独自の負担軽減施策実現への取り組み

私たちがつかんだ宝物 「さいたま市っていいね」って言われたい…

さいたま市障害者協議会 さいたま市障がい者施設連絡会 さいたま市請願署名行動推進委員会 編

2007年11月発行 B5判 98頁 ISBN978-4-946498-97-8 定価(本体1,000円+税)

絵で見てわかる 集会の進め方 A to Z 柳 義子 著 宗野 文 絵

2006年4月発行 A5判 86頁 ISBN978-4-946498-85-5 定価(本体1,000円+税)

本書は、著者が、長い間携わってきた「活動の方針を全員で進めていく会」の運営方法を、わかりやすく視覚的に(イラスト)表現したものである。

◆ 保健活動

歌体操 目標は「死ぬ間際まで自力でトイレに」 福留スミ子 著

2016年3月発行 ISBN978-4-904185-36-0 B5判 78頁 定価(本体1,000円+税)

著者は保健師として35年間、人々の健康への支援を通して、一度きりの人生を最後まで生き切るために、高齢者こそ自分で体をいきいきと動かし続けられる運動が必要と思い、童謡の歌を歌いながら手足を動かす歌体操を考案した。

いのちの地域ケア いのちの倫理を考える 第3版 松田 正己 編

1997年4月発行 2014年10月第3版発行 B5判 262頁 ISBN978-4-904185-28-5 停価(本体3,000円+税)

本書で取り上げるテーマはきわめて広範に及ぶが、そのどこを読んでも、「いのち」の多様性と個性、そして、我々のいとなみの底流をなす「いのち」の本質に触れることができる。まずは本書を手にとってほしい。人間のいのちの大切さが伝わる1冊である。

やってみようプライマリヘルスケア 変わりゆく世界と21世紀の地域健康づくり 第3版

松田 正己 奥野ひろみ 菅原 スミ 藤井 達也 小山 修 編

2003年3月発行 2010年9月第3版発行 B5判 244頁 ISBN978-4-904185-15-5 定価(本体2,300円+税)

今回の改訂はかなり大幅で、総論は21世紀に対応できる内容に書き換えられた。事例編では、新たに5題が追加された。また、これまでの原稿もほとんどが加筆・訂正が行われている。

家庭訪問 保健師の経験知 福留スミ子 著

2010年6月発行 A5判 120頁 ISBN978-4-904185-13-1 定価(本体1,000円+税)

保健師である著者は、「保健活動が大切で意義があることを保健師自身が発信すべき」と本書を発行した。後輩の保健師が、保健活動に活かしてくれることを願いながら著した本である。

つながって、生きる 地域に働き、住民とともに学ぶ労働者

地域づくり運動全国交流センター 編 高橋ひとみ 山本 昌江 宮本 昌博 荒井 一弘 平田 啓 著

2008年1月発行 A5版 162頁 ISBN978-4-904185-01-8 定価(本体1,700円+税)

本書の報告のように、しっかりと住民たちとつながった実践からは、地域を健康にしていける力を感じる。

レッツ・トライ健康学習 幸せな健康教育実践 福留スミ子 著

2007年3月発行 A4版 68頁 ISBN978-4-946498-93-0 定価(本体800円+税)

本書は、神奈川県で保健師活動を35年間続けてきた著者が、後輩の保健師や地域の人々にわかりやすく、実践的に健康教育のイロハを伝えたいという思いで執筆された。

保健師が行う家庭訪問 新潟県保健師活動研究会 編

2005年1月発行 A5判 184頁 ISBN978-4-946498-77-0 定価(本体1,900円+税)

保健師活動から「家庭訪問」が消し去られようとしているが、保健師の最も大切にしてきた地域住民の生活と健康に責任を持つという基本に忠実であることを示している。

国づくりを展望した地域づくり 長野・下伊那からの発信 南信州地域問題研究所 編

2004年1月発行 B5判 306頁 ISBN978-4-946498-68-8 定価(本体2,800円+税)

「南信州地域問題研究所」は、小さな規模のまま10年間「ニュース」を延々と発行し続け、農山村や、中小・零細企業の創造性あふれる活動を活写している。

住民との新たな関係づくり 保健婦の状態調査の実践が示すもの 保健婦状態調査研究会 編

2002年1月発行 B5判 188頁 ISBN978-4-946498-53-4 定価(本体2,200円+税)

住民がほんとうに望むものは何か、住民の地平に立ちながら担当地域の活動を展開するためには、住民の心の中に食い入るような活動が求められる。

地方分権と公衆衛生 住民本位の立場から市町村と保健所の今後を考える

自治体に働く保健婦のつどい 編

1997年1月発行 B5判 176頁 ISBN978-4-946498-30-5 定価(本体1,500円+税)

公衆衛生は諸刃の剣である。全体主義的上位下達の方に流れる可能性がある一方、住民の主体化をベースに地方分権を日常的に位置づけられるすばらしさを持っている。

インターフェースの地域ケア 語り合い、響き合い、共に生き、創り合う

谷中 輝雄 石川 左門 丸地 信弘 藤田 雅美 秋田 昌子 増田 一世 松田 正己 著

1995年10月発行 A5判 372頁 ISBN978-4-946498-27-5 定価(本体2,500円+税)

精神障害のある人の地域福祉活動、難病の地域ケア、医学教育における実践活動を展開してきた先達の実践を明らかにし、後に続く後輩4人が活動の共通項、地域ケアのあり方を提案している。

公衆衛生を住民の手に 公衆衛生と「地域保健法」自治体に働く保健婦のつどい 編

1995年1月発行 B5判 312頁 ISBN978-4-946498-24-4 定価(本体1,500円+税)

どこまで国民の諸権利を押さえ込むことができるか、実験を試みているのが、現今のわが国の歴代政府である。それに抗してどこまで自分たちの権利を確保していけるかが問われている。

保健婦のめ 見た とび込んだ 大阪のくらし「保健婦のめ」を本にする会 編

1994年6月発行 A5判 220頁 ISBN978-4-946498-20-6 定価(本体1,748円+税)

大阪の保健婦は、公衆衛生の原点である地域を丸ごと見る目をしっかりと持ち、行政職として住民の命と健康を守ることの意義を明確に認識する努力を怠らない活動をしてきた。

予防活動に生きる 4. 大地に生き人々に育てられて ふり返れば保健婦の道

今野 勝子 著 今野勝子の歩み編集委員会 編 全国保健師活動研究会

2003年1月発行 A5判 228頁 ISBN978-4-946498-61-9 定価(本体2,500円+税)

保健婦は、生活をしている家庭へ出向き、その人に会い、家庭での生活状況を見、地域の状況を見て、自治体の施策を打ち立てていく。これが生活を丸ごと見るということなのである。

予防活動に生きる 3. すべてころんで保健婦生きる 保健と福祉の一体化を図りつづけて

森下 浩子 著 寺田 和子 船越 浩子 沼隈町保健婦一同 波川 京子 自治体に働く保健婦のつどい 編

2000年7月発行 A5判 286頁 ISBN978-4-946498-45-9 定価(本体2,200円+税)

看護婦から保健婦、保健婦から助産婦へ、人々の暮らしの近いところへ移していった保健婦の足跡。

予防活動に生きる 2. 町役場に築いた保健婦活動 おらの選んだ道 塩沢 絹子 著

東北地区自治体に働く保健婦のつどい 自治体に働く保健婦のつどい 編

1996年3月発行 A5判 224頁 ISBN978-4-946498-29-9 定価(本体2,000円+税)

昭和33年、多くの日本人の保健衛生面はまだ多数の課題を残していた。彼女の地を這うような活動は、住民の幸せを願い、健康、栄養、衛生の向上に努める毎日である。

予防活動に生きる 1. ごうたれ保健婦 マツの活動 五十嵐松代の歩み

五十嵐松代 著 新潟県自治体に働く保健婦のつどい 自治体に働く保健婦のつどい 編

1994年2月発行 A5判 268頁 ISBN978-4-946498-19-0 定価(本体1,942円+税)

「おら、村のしょうがめんぐくて」……この名言を吐いたのは、ごうたれ保健婦マツこと五十嵐松代さんである。あぐらをかいて住民と語り合うマツさんは、現職を引退した後も光り輝いている。

◆ 絶版

障害のある人とともにある **ケアマネジメントと地域支援システム** さいたま市における取り組み
さいたま市障害のある人のケアマネジメント研究会 編 2007年12月発行

生活支援Ⅱ 生活支援活動を創り上げていく過程 谷中 輝雄 三石麻友美 仁木美知子 大澤 美紀 佐々木千夏 藤井 達也 稲沢 公一 著
1999年10月発行

生活支援 精神障害者生活支援の理念と方法 谷中 輝雄 著 1996年3月発行

精神障害者の生活の質の向上を目指して 全精社協 10年の歩み 谷中 輝雄 編著 2000年10月発行

精神障害者社会復帰施設 援助の枠組みと施設運営のガイドブック 新保 祐元 谷中 輝雄 寺田 一郎 著
1998年9月発行

障害と共に生きる 失われた言葉を取り戻して 山崎 京子 三輪 順康 編 1994年10月発行

今、そして未来につなぐ 歴史からみる群馬の保健婦活動 群馬県看護協会保健婦職能委員会 編
2002年5月発行

野仏のうた 今、そして未来につなぐ（別冊） 内堀千代子 編著 2002年10月発行

谷中輝雄論稿集Ⅲ 社会復帰 谷中 輝雄 編著 1993年9月発行

谷中輝雄論稿集Ⅰ 生活 谷中 輝雄 編著 1993年6月発行

日本精神医学ソーシャルワーク叢書 2 援助関係論を目指して 坪上 宏の世界
坪上 宏 著 坪上 宏 谷中 輝雄 大野 和男 編 1998年10月発行

日本精神医学ソーシャルワーク叢書 1 あたりまえの生活 PSWの哲学的基礎 早川 進の世界
坪上 宏 谷中 輝雄 編著 1995年5月発行

精神衛生実践シリーズ 14 地域で生きる 精神障害者の生活と意見 谷中 輝雄 編 1997年4月発行

精神衛生実践シリーズ 8 流れゆく苦悩 早川 進 谷中 輝雄 編著 1984年8月発行

精神衛生実践シリーズ 7 仲間づくりの方法と実際 精神科領域における 谷中 輝雄 編
1980年10月発行

精神衛生実践シリーズ 6 生きている仲間 精神障害者のグループ活動とともに（下） 1979年6月発行

精神衛生実践シリーズ 6 生きている仲間 精神障害者のグループ活動とともに（中） 1979年6月発行

精神衛生実践シリーズ 6 生きている仲間 精神障害者のグループ活動とともに（上） 1979年6月発行

精神衛生実践シリーズ 4. 社会復帰ということ 精神保健法にもとづく施設づくり 1987年9月発行

精神衛生実践シリーズ 3 やむ心からの提言 1978年3月発行

精神衛生実践シリーズ 2 ごくあたり前の生活を求めて ー精神障害者の社会復帰への実践
谷中 輝雄 早川 進 編 1977年12月発行 1983年改訂

精神衛生実践シリーズ 1 『精神障害者』の社会復帰への実践 ーやどかりの里の試みー
やどかりの里セミナー委員会 編 1986年発行

れもんボックス IV これからの精神医療 谷中 輝雄 編 1986年10月発行

れもんボックス III 開放化に魂を 谷中 輝雄 編 1984年1月発行

れもんボックス II 拠点づくりをめざして 谷中 輝雄 編 1983年3月発行

れもんボックス I これからの社会復帰 谷中 輝雄 編 1982年9月発行

公益社団法人 やどかりの里

やどかり出版・印刷

受注業務一覧

一覧に掲載されていない業務についてはお問い合わせください。
仕事のご注文はお電話にてお申し込みください。

区分	業務内容	実績・参考価格
データ入力	テープ起こし	講演会やインタビューなどの収録内容を活字化します。丸起こし・ケバ取りは 60 分まで 12,000 円。簡易整文は 60 分まで 15,000 円
	文字入力	Word 対応。手書き原稿や新聞記事、テキストや冊子のデータ入力をします。テキスト：日本語 1 円 / 文字 手書き：1.5 円 / 文字
	アンケート集計	回収したアンケートの情報をデータ化します。 基本料金 10,000 円 + 設問数・回答形式による料金単価
	住所録・名簿作成	Excel 対応。名刺のデータ化や名簿の作成をします。 個人データ 20 円～ / 件 名刺からの入力 30 円～ / 件
印刷・製本	事務用封筒	オフセット印刷できれいな仕上がりを保証します。 参考価格 長 4 号 500 枚 5,600 円
	名刺・はがき・チラシ	オフセット印刷できれいな仕上がりを保証します。 参考価格：名刺 1 箱 100 枚（和文片面 2,000 円） 2 色ロゴマーク刷り 6,100 円～
	丁合・断裁・紙折り	紙の種類，ページ数で料金が変わります。すぐにお見積りいたします。
	機関紙	レイアウトの相談から，持ち込みデータで版下作成も承ります。
	小冊子・報告書	印刷・製本までお任せください。
	自費出版	自費出版のお手伝いをします。電子データのない文字入力，写真の取り込みなども承ります。

やどかり出版・印刷

〒 337-0026 埼玉県さいたま市見沼区染谷 1177-4 TEL048-680-1891 FAX048-680-1894
E-mail book@yadokarinosato.org <http://www.yadokarinosato.org/book/>

書籍のご購入方法

書店にてお求めの場合

- ・ 出版社名（やどかり出版）、書籍名を書店にお伝えいただき、お取り寄せてください。

弊社に直接ご注文の場合

- ・ 出版案内に折り込まれている FAX 注文表に必要事項をご記入の上、やどかり出版まで FAX してください（お電話での注文も承ります）。
- ・ 入金に関しては、書籍送付時に同封されている郵便局用の振替用紙をご利用ください。
- ・ 入金に関しては、銀行振込もご利用いただけます。

銀行振込	埼玉縣信用金庫 片柳支店 普通 0796557 やどかり出版 代表 増田一世（ますだかずよ）
-------------	---

弊社のホームページから注文する場合

弊社の運営する以下のサイトからも注文いただけます。

URL <http://www.yadokarinosato.org/book/>

やどかり出版のホームページから、「やどかり出版 web 会員」の会員登録をして、ホームページから注文いただきますと送料が無料になります。

その他、講演や学習会等の会場での販売もいたします

「自分たちの講演会等で書籍を預かって販売したい」という申し出も大歓迎です。その際の販売手数料、手順等については、弊社までご相談ください。

申し込み・問い合わせ先

公益社団法人 やどかりの里 **やどかり出版**

〒337-0026 埼玉県さいたま市見沼区染谷 1177-4

TEL 048-680-1891 FAX 048-680-1894

E-mail : book@yadokarinosato.org <http://www.yadokarinosato.org/book/>

「JD ブックレット」 障害者権利条約元年に創刊！

2014年1月、日本は141番目（EUを含む）の障害者権利条約締約国になった。

日本障害者協議会（JD）は、日本が障害者権利条約を批准した記念すべき時に、「JD ブックレット」を刊行した。

JDは、2013年度に『国連・障害者権利条約の批准！ゴールでなく、新たなスタートに！あらためて障害者の権利とその保障を考える』をテーマとした連続講座を全3回開催した。その第1巻（創刊号）として、この連続講座から藤井克徳氏が登場する。



3 「生き場」をなくした人々たち 罪を犯した障害者の生きにくさに向き合う

赤平 守 編著 日本障害者協議会 編

2015年7月発行 A5判 124ページ ISBN 978-4-904185-34-6 定価（本体926円＋税）

障害のある人が罪を犯す背景にある「生きにくさの連鎖」。その社会的・環境的な要因を明らかにし、司法と福祉をつなぐ支援制度と現場の取り組みを紹介する。「触法／累犯障害者」と言われてきた人々の真実に迫る一書。

2 病棟から出て地域で暮らしたい 精神科の「社会的入院」問題を検証する

藤井 克徳 長谷川利夫 増田 一世 著 日本障害者協議会 編

2014年9月発行 A5判 124ページ ISBN978-4-904185-29-2 定価（926円＋税）

病棟転換型居住系施設問題は、根深い問題が横たわる精神科病院への「社会的入院」を見かけ上解決する動きである。本書は、「社会的入院」問題の背景、その本質を伝えつつ、改革への具体的方策を描き出している。

1 私たちが抜きに私たちのことを決めないで 障害者権利条約の軌跡と本質

藤井 克徳 著 日本障害者協議会 編

2014年6月発行 A5判 116ページ ISBN978-4-904185-27-8 定価（本体926円＋税）

著者は、私たちに期待することとして、権利条約に馴染むこと、生かすこと、知らせることを挙げている。巻末に条約全文など関連資料、初心者にも読みやすいように用語集も掲載している。
